

## 4 博物館実習

大学及び短期大学における博物館学講座の単位習得の一環として、博物館学を履修する学生を一時的に受け入れ、博物館現場における知識及び技能を修得させることにより、人材の育成を図ることを目的として実施している。

開設日時とカリキュラム、および受入先は次のとおり。

### 開設日時と内容

8月17日(木)	9:30～10:30	開講あいさつ・講座①「美術館と学芸活動」
	10:30～11:00	オリエンテーション
	11:00～12:30	講座②「縮景園について」(講話と見学)
	13:30～14:00	ミニ企画展実習①(概論)
	14:00～15:00	展覧会见学①「所蔵作品展」
8月18日(金)	9:30～12:00	作品取扱い実習・調書作成①(絵画)
	13:00～15:00	作品取扱い実習・調書作成②(工芸)
	15:00～16:00	講座③「美術館の展示環境」
8月19日(土)	9:30～10:30	展覧会を取材する(館内取材・資料調査)
	10:30～12:00	展覧会を紹介する(短評作成・相互批評)
	13:00～14:00	ミニ企画展実習②(企画-討議)
	14:00～16:00	ミニ企画展実習③(企画-立案)
8月20日(月)	9:00～9:30	所蔵作品展展示替え見学
	9:30～12:00	ミニ企画展実習④(企画-集約)
	13:00～16:00	ミニ企画展実習⑤(企画-制作)
8月21日(火)	9:30～12:00	ミニ企画展実習⑥(企画-発表準備)
	13:00～14:30	ミニ企画展実習⑦(発表)
	15:00～16:00	受講生ディスカッション

### 受講生所属大学

尾道市立大学、安田女子大学、滋賀県立大学、県立広島大学、大谷大学、比治山大学、高知大学、広島市立大学、広島大学、金沢美術工芸大学(申込順、計15名)

### ミニ企画展実習

メインカリキュラムの「ミニ企画展実習」では、仮想の展覧会を企画することにより、美術館業務を体験することをねらいとする。受講生は4班に分かれ、グループワークにより、今回は、当館に隣接する国の名勝・縮景園と関連づけて双方の魅力を相乗させる展覧会を、当館所蔵作品5点程度により企画・構成し、あわせて、広報イメージ・子ども向けワークシート・関連イベント等を考案し、プレゼンテーションを行うという課題にとりくんだ。各班から提案された展覧会タイトル及び展示作品は次のとおり。

①	庭園散歩 -うつろう季節- 児玉希望《晩春》、塩出英雄《双鳩》、丸木位里《竹林》、奥田玄宋《秋巒真如》、奥田元宋《柳鷺》
②	花・橋・門・庵(か・きょう・もん・あん) -縮景園からみる所蔵作品展- 金島桂華《牡丹》、植松抱民《桜に燕研出蒔絵硯箱》、南薫造《白い橋》、《四川漢代画像碑拓本 擊鼓》、塩出英雄《草庵》
③	Shu Hiroshima -朱 広島- 和高節二《秋日和》、北田和広《巖島 86神無月》、今井政之《泥彩魚紋壺》、奥田元宋《秋巒真如》、中村徳守《火まつり》、宮本竹逕《紅葉》
④	水の美術館 -形ないものの美しさ- 狩野派《西湖》、奥田元宋《待月》、宮永利吉《水中花》、木村芳郎《碧釉躍窺文鉢》

(本研修担当者：宮本真希子)